

【礼拝賛美】「御手の中で」

①御手の中で　すべては変わる賛美に
わがゆく道を　導きたまえ
あなたの御手の中で

②御手の中で　すべては変わる感謝に
わがゆく道に　あらわしたまえ
あなたの御手のわざを

・この一週間は、結婚式、洗礼式、葬式、
献児式と、人生イベントが次々と起こり
私たちはそこに立ち会いました。

教会は、うれしいことも悲しいことも
分かち合う、お互いの人生に寄り添う場
所であることを再認識しました。

悲しみの出来事に立ち会うことは少な
からずストレスが生じます。喜びごとで
あったとしても、時として妬みなどのマ
イナスの感情が生まれることがあります。
だからこそ、私たち一人ひとりが主の慰
めに触れ続けることが必要です。

No.11　2025・6・15

世にあつては患難があります。しかし、
わたしはすでに世に勝ちました。
世にあつては患難があります。しかし、
わたしはすでに世に勝ちました。

ヨハネによる福音書十六章三十三節

今朝は「父の目」として守る礼拝です。感
謝とともに祝福をお祈りしましょう。
ヨハネ福音書十四章から十六章に及ぶイ
エス様の決別説教の結論の箇所から『父子の
愛の温もり』と題してお伝えします。

この箇所の要旨を、イエス様のみことばを
もって言えば「わたしは死んだが、見よ、い
つまでも生きている」(ヨハネ黙示録一18)
がふさわしいと思われまふ。
イエス様が弟子たちに言われた「わたしを
一人残します。しかし、父がわたしとともに
おられるので、わたしは一人ではありません」
を黙想していると、先ずそこに御父と御子の
間に通う「愛の温もり」を感じるのです。
イエス様は「わたしと父とは一つです」(ヨ

ハネ十30)と仰いました。『御子と御父との
完全な愛の一致であり、その結果は完全な信
頼と服従である』と言います。

次に御父と私たちに通う「愛の温もり」で
す。27節「父、自身があなたがたを愛してお
られます」。私の心に今一つの聖句ルカ十五
20が通います。父の元を去り生き詰まった
息子が父を思い出し、罪を悔いて帰還の途中
のこと。「まだ家まで遠かったのに父親は彼
を見つけて、かわいそうに思い、駆け寄って
彼の首を抱き、口づけし」。イエス様が示唆さ
れた父なる神の愛は、愛する者がいなくなる
悲しみに表れています。

ヨハネ三16「神は、実に、そのひとり子を
お与えになったほどに世を愛された。」が示

唆するのは、御父の愛は惜しみなく払う代価
による現われを教えます。

更に、御父の「愛の温もり」は悲しみが喜
びに変わることによって現わされています。
父が息子を迎える姿に、それを見ます。悲
しみが喜びに変わる姿は、父親の表現し難い
愛の温もりを表わす迫真の描写ではないで
しょうか。

これが私たち一人一人に対する御父の愛
です。イエス様は「世にあつては患難あり
ます。しかし、勇気を出しなさい。わたしは
すでに世に勝ったのです」と仰いました。

次の引用をもってエールを送ります。

『これがキリスト教の凱旋的宗教たる所以
であるこの勝利の主を心に宿すゆえに、クリ
スチャンはこの地上生活において凱旋し得
るのです。人生は戦いです。…イエス様に心
の中に住んで頂いて、輝いた凱旋の生涯を送
られることを祈る。』(英)

6月15日	父の日礼拝
小礼拝	9時 荻野牧師
聖日礼拝	11時 武山 兄 高橋美姉
前奏	
招詞	イザヤ書49章13節
会衆賛美	聖歌392 神はひとり子を
会衆賛美	御手の中で
主の祈り	
交誦	詩篇103篇1、14節 (旧約聖書 1040頁)
礼拝祈禱	
使徒信条	
聖書朗読	ヨハネの福音書 16章25、33節 (新約聖書 219頁)
説教	父子の愛の温もり 田中英師
会衆賛美	聖歌651 罪とがをにのう
献金	
頌栄	聖歌376 父御子御霊の
祝祷	
報告	
献児式	
感謝祈禱	奏楽

【招詞(主の招きのことば)】
イザヤ書49章13節「天よ、喜びの
声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々
よ、歡喜の声をあげよ。主がご自分
の民を慰め、その苦しむ者をあわれ
まれるからだ。」アーメン

【本日の予定】
■会堂清掃 礼拝後
■こひつじ礼拝 11時、4階
■小学科ホザナ礼拝 11時、3階
お話 荻野牧師
■バイブルカフェ
■拡大役員会 13時半、4階牧師室

※聖務表には、荻野牧師が東京育成
園へ出向となっておりますが、先方の
都合で22日に変更となりました。

【本日の礼拝奉仕者】
■小礼拝・オンライン配信
司会 荻野牧師
報告 荻野牧師
会場 荻野牧師
配信 配信チーム

■聖日礼拝
礼拝祈禱
聖書朗読
献金1階 2階
献金祈禱 司会者
報告 荻野牧師
会場
受付
パワポ パワポチーム

【今週の予定】
17(火) 9時半、会堂貸出
(Gospel練習)
19(木) 10時半、祈禱会

【次週の説教】プレイスサンデー
説教 荻野牧師

【本日 父の日】
今から100年ほど前、アメリカの
ドッドという女性が、母の日の礼拝説
教を聞いた時に、父の日もあるべきだ
と考えたことが発端です。
彼女の父親は南北戦争から復員し
た直後に妻を亡くし、男手一つで6人
の子どもを育てました。そんな父親を
ドッドは敬愛していました。
父親の誕生日であった6月に父の
日記念礼拝を行い、それが父の日の由
来と言われます。
母の日に比べて影が薄く
感じられる父の日ですが、
私たちも、父親的立場で見
守り、支えてくださる方へ
の感謝の時としましょう。



【次週】22日
大掃除
外壁改修を終えて外側
はともキレイになりました。
次週は大掃除として教会堂の中
を掃除してキレイにしましょう。
ご協力をお願い致します。



【お知らせ】
29日 講壇交換(教団)
霊修会訪問アピールデー
説教 岸田悟牧師
(茅ヶ崎シオン)
シオン全体で一斉の取り組みです。
蒲田は茅ヶ崎シオンより岸田悟先生
をお迎えします。
当日は霊修会訪問アピールデーで
もあります。悟先生から霊修会の案内
もしていただきます。
※荻野牧師は沼津シオンで奉仕です。
《各教会の説教者》
茅ヶ崎…石田牧師、石岡…倍弘牧師
横浜…坂本牧師、取手…吉川牧師
お祈りください

7月6日(日) 宣教礼拝
講師 永井敏夫師
元日本ウイクリフ聖書翻訳協会宣教師
災害支援クラッシュジャパン代表理事
永井先生は蒲田駅東口にあるネパ
ール人教会をご紹介くださいました。
ご自身もパプアニューギニアへの
派遣と、帰国後は団体の総主事を務め
た経験があり、今も世界宣教の働きを
担う諸団体と繋がっております。
また、日本国内にいる外国人への働き
にも携わっております。
今、蒲田の街には多くの外国人が暮
らし、働いています。世界に出て行か
なくても、私たちの隣に外国人がいま
す。蒲田という世界の片隅で、私たち
が世界宣教の働きをどのように担う
ことができるのかを考えましょう。
※当日は、ネパール人教会のキラン牧
師も蒲田シオンの礼拝に出席したい
と連絡をいただいています。
※年間計画で7/6に予定の「多磨霊
園納骨堂開放」は中止します。